

## ここにも注目 令和3年度の主な事業

町制施行30周年記念式典・・・・・・410万円  
町制施行後の30年を振り返るとともに、町の将来を展望する契機として式典などを執り行う。

タクシー運賃等助成事業・・・・・・165万円  
令和2年度から、福祉タクシー制度と統合された。交通弱者の利便性の向上や在宅の障害者・高齢者などの通院補助による福祉増進に寄与している。

証明書等自動交付サービス  
(コンビニ等交付サービス)・・・・・・245万円  
マイナンバーカードを利用して、住民票の写しや印鑑登録証明書などを、全国のコンビニなどで取得できるようにする。

医療費無料化事業・・・・・・2億1,130万円  
15歳までの子どもなどに医療費負担分を公費で負担する。令和3年度から新たに、高校生世代までの年齢に対する子どもの入院費無償化を実施する。

学童クラブ管理業務・・・・・・3,605万円  
社会福祉協議会を指定管理者として実施している。受け入れ児童を増やすため、令和3年度から「駒寄第4学童クラブ」の運営を学校法人栗原学園が実施する。

排水路開渠化事業（小規模農村整備事業）  
・・・・・・・・・・1,387万円  
大久保地区の五郎平太橋付近の旧中群馬用水路の、民有地内からの布設替えと、開渠化（埋設管を側溝に更新）を実施する。

小規模事業者販路開拓等支援補助金事業  
・・・・・・・・・・300万円  
販路拡大などに取り組む町内の小規模事業者に対し、広報や展示会などの出展経費の2分の1（上限30万円）を助成する。

橋梁定期点検業務・・・・・・・・・・1,100万円  
町が管理する132橋の定期点検（2巡目）を、令和3年度から令和5年度にかけて実施する。

都市計画道路見直し検討業務・・・・・・623万円  
都市計画道路の「必要性及び妥当性を検証」し、計画を見直す。見直しにあたっては「都市計画ガイドライン（都市計画道路の見直し編）」を基に実施する。

明小駐車場整備事業・・・・・・・・・・901万円  
児童数の増加に伴って増員となった学校教職員や、学校行事などで来校する関係者が利用する駐車場を確保する。

## 令和3年度 特別会計当初予算

町には一般会計のほか、5つの特別会計と2つの企業会計があります。

(万円未満は四捨五入)

区 分		令和3年度予算額	対前年度増減額	増 減 率	
特別会計	学校給食事業		1 億 2, 5 6 2 万円	4 6 8 万円	3. 9 %
	国民健康保険事業		1 8 億 5, 5 8 2 万円	5, 5 6 8 万円	3. 1 %
	住宅新築資金等貸付事業		2 1 0 万円	▲1 4 万円	▲6. 4 %
	介護保険事業		1 5 億 2, 5 6 0 万円	9, 0 1 4 万円	6. 3 %
	後期高齢者医療事業		2 億 1, 5 8 4 万円	1, 1 1 6 万円	5. 4 %
企業会計	水道事業	収益の収入	4 億 3, 5 9 9 万円	▲1 4 6 万円	▲0. 3 %
		収益の支出	4 億 2, 8 1 9 万円	▲8 0 万円	▲0. 2 %
		資本の収入	4, 4 4 0 万円	▲6, 9 9 8 万円	▲6 1. 2 %
		資本の支出	1 億 5, 3 4 2 万円	▲6, 1 9 5 万円	▲2 8. 8 %
	下水道事業	収益の収入	5 億 1, 4 1 9 万円	▲2, 0 0 5 万円	▲3. 8 %
		収益の支出	4 億 8, 6 3 9 万円	▲2, 9 3 3 万円	▲5. 7 %
		資本の収入	2 億 8, 8 8 4 万円	▲1 億 5 3 3 万円	▲2 6. 7 %
		資本の支出	3 億 9, 3 8 5 万円	▲1 億 4, 4 7 4 万円	▲2 6. 9 %

請願・陳情の審議・審査結果

	件 名	要 旨	提出者・紹介議員	委員会結果	本会議結果
令和2年 請願第1号	県有施設「群馬県ライフル射撃場」廃止の中止を求める請願	「群馬県ライフル射撃場」（榛東村）廃止の中止を求める意見書の、県への提出を求めるもの。	群馬県ライフル射撃協会 会長 岡田 榮三 紹介議員：小池 春雄	趣旨採択	趣旨採択
令和2年 陳情第1号	父母による子どもの共同養育に関する陳情	離婚後単独親権制の改正と子どもの共同養育制度を求める意見書の、国への提出を求めるもの。	ぐんま子ども愛育の会 会長 猪熊 篤史	継続審査	継続審査
請願第1号	安全・安心の医療・介護体制を確立し国民のいのちと健康を守るための請願	新たな感染症拡大などにも対応できるように、施策の拡充を求める意見書の、国への提出を求めるもの。	群馬県医療労働組合連合会 中央執行委員長 石関 貞夫 紹介議員：平形 薫	一部採択	一部採択
陳情第1号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情	最低賃金の引き上げと中小企業支援の抜本的拡充を求める意見書の、国への提出を求めるもの。	群馬県労働組合会議 議長 五十嵐 弘幸	趣旨採択	趣旨採択

委員会発議

	件 名	提出者	結 果
発委 第1号	安全・安心の医療・介護体制を確立し国民のいのちと健康を守るための意見書	文教厚生常任委員会 委員長 小池 春雄	可決 賛成 11 反対 1

意見書の要望内容

1. 今後も発生が予想される新たな感染症拡大などの事態にも対応できるように、医療、介護、福祉分野に十分な財源確保を行うこと。
2. 安全・安心の医療・介護提供体制を確保するため、医師・看護師・医療技術職・介護職等を大幅に増員すること。
3. 保健所の増設、保健師などの増員をはじめ公衆衛生行政の拡充を図ること。ウイルス研究、検査・検疫などに必要な体制などを強化・拡充すること。

委員会発議への  
反対討論

廣嶋 隆 議員

昨年12月議会得不採択の陳情と、全く同じ内容の請願について、委員会審査では、請願事項が2項目削除され、一部採択となった。

しかし、発委第1号の要望3項目に対しては、国や県が見直しや対策を行っている。厚生労働省は医療機関の感染拡大防止策や、診療体制確保などに要する費用の支援を行っている。また、県はコロナ対応やワクチン接種の準備に携わる職員を

一度不採択となった要望事項は満たされており、改めて、この要望事項による意見書の提出をするべきではないと考え反対する。

！  
ここが知りたい

○趣旨採択・一部採択

趣旨採択は、願意については十分理解できるが、実現性の面で確信が持てない場合に、「趣旨については賛成」とすること。

一部採択は、一つの請願・採択のうち、一部の項目または部分を採用すること。